

第二種  
尋常小學書方手本  
第四學年用上甲種

K130.721  
2.1  
4上

K130.721

2.1

4上

第二種

第四學年用上甲種

尋常小學書方手本

文部省



楠木正成。正行。

第三卷甲上

祖先國家忠孝。

第三卷甲上

吉野皇居天顏。

第一卷甲上

朝敵進退戰死。

第二卷甲上

この度こそは大事の軍。生きては家にかへらぬかく。父のことはを耳にとめて。臣子の道をふみなたがへそ。

五

第三卷 甲上

世の中いかになり行くとても。父が日ごろの心をつぎてのこる家の子一つにあつめふたたびあげよ。菊水のはた。

六

苗木種物農具。

七

第三卷上

鋤馬鋤草刈鎌。

第三卷上

商業現金受取。

九

第三卷甲上

第五卷甲上

卸賣問屋仲買。

十

新豆が出来ましたから少し  
ばかり次郎に持たせてさし上げ  
ますおちいさんやおばあさんに

十一

第二巻甲上

お上げ下さらぬし御口に合つたら  
いつでもさし上げますから御急ん  
りよなくおつしやつて下さい

十一

第二巻甲上



飯田遠藤高橋。

十三

第三卷甲上

江島草間桑原。

十四

第三卷甲上

武士の妻夫の

十五

第三甲上

大事名馬出世

十六

第三甲上

菊。桐。梅。松。櫻。九。

曜。星。紋。所。數。々。

印紙葉書切手。

郵便小包配達。

宮城銅像電車。

二十一

第一番留上

動物園博物館。

二十一

第一番留上

ならぶすげがさ涼しいこゑで  
うたひながらにうゑ行く早苗。  
ながい夏の日いつしか暮れて

うゑる手先に月かけ動く。  
かへる道々後見かへれば  
葉末々々に夜つゆが光る。

便利都合差障。

二十五

第三卷甲上

自由勝手通用。

二十六

第三卷甲上

波。淺。深。浮。沈。渡。

二十七

第三尋甲上

汁。酒。湯。洗。浴。活。

二十八

第三尋甲上



農 積種農  
ハ 國ノ本。マカヌ  
レハ 生エヌ。チリモ  
バ 山トナル。

雨だれ石をうがつ。人のふり  
見て我がふり直せ。井の中の  
かはづ大海を知らず。

船長乘組遠洋

航海燈臺暴風

軍神廣瀨中佐。

福井丸肉一片。

K 130.721-2.1-45

大大大大  
正正正正  
三三三三  
年年年年  
十十十十  
二一一一  
月月月月



著 廿廿十  
作 三一七  
權 日日日  
所 日日日  
有 翻翻發印  
行 刻刻發印  
刷 行刷行刷

大正三年十一月廿四日  
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新大倉  
右衛門町十六番地

第二種尋常小學書  
手本第四學年用上甲種

定價金參錢

日 文 部 省  
高 部 秩 父

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地  
東京書籍株式會社

東京市日本橋區通二丁目十九番地  
大倉保五郎

東京市京橋區新榮町五丁目七番地  
大倉印刷所

東京市日本橋區新大倉  
國定教科書共同販賣所

